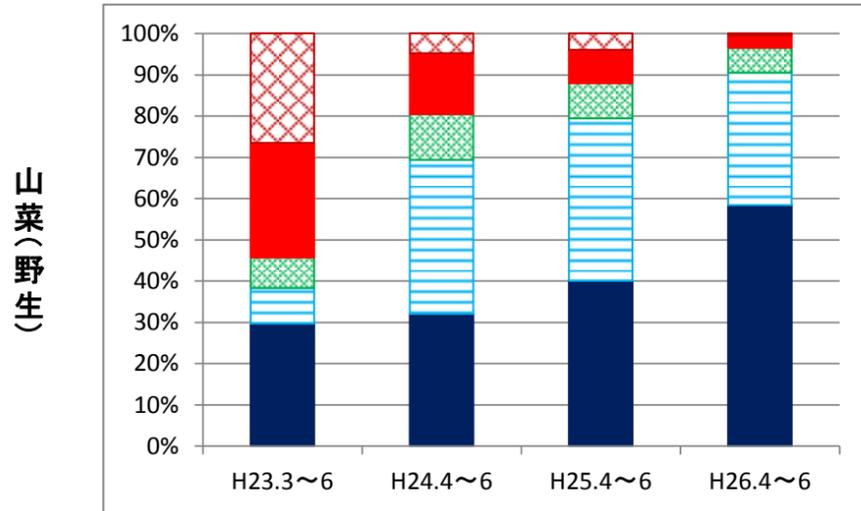


平成23年3月から平成26年9月末までの
山菜(野生)、きのこ(野生・栽培)の検査結果について

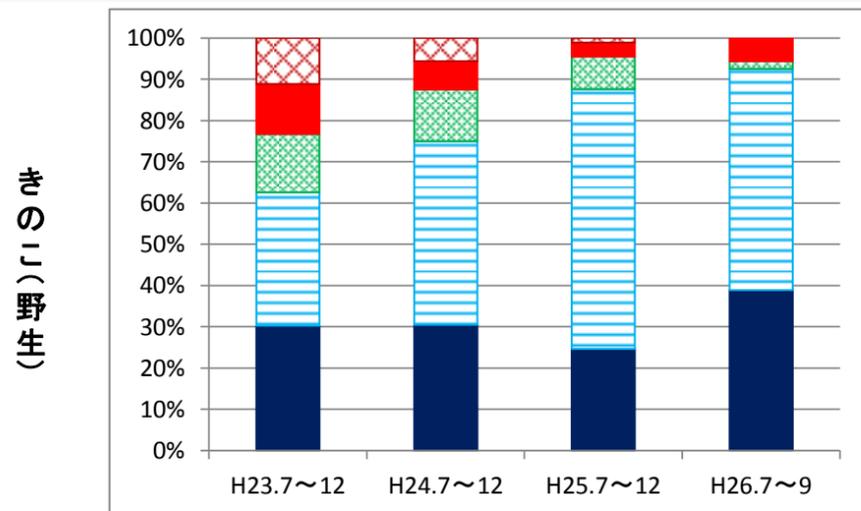


	H23.3~6	H24.4~6	H25.4~6	H26.4~6
検出せず	29.7%	32.1%	40.1%	58.4%
50Bq/kg以下	8.6%	37.3%	39.3%	32.2%
50~100Bq/kg	7.3%	11.1%	8.5%	6.0%
100~500Bq/kg	27.9%	14.7%	8.1%	3.1%
500Bq/kg超過	26.5%	4.8%	4.0%	0.3%

	H23.3~6	H24.4~6	H25.4~6	H26.4~6
検出せず	65	133	253	358
50Bq/kg以下	19	155	248	197
50~100Bq/kg	16	46	54	37
100~500Bq/kg	61	61	51	19
500Bq/kg超過	58	20	25	2
合計検体数	219	415	631	613

※ 左のグラフの検体数内訳
緊急時モニタリング検査の検体数になります。
既に出荷制限等の措置がとられている市町村の
検体は含まれていません。

- ◇ 山菜は春先から初夏にかけて山野に発生するため、4月から6月の期間で多くの検査が実施されます。
- ◇ 平成23年以降、暫定規制値又は基準値を超過した山菜については、採取された市町村ごと、出荷制限の措置が講じられており、原発事故当時(H23)と比較すると100Bq/kgを超過する山菜は減少しています。



	H23.7~12	H24.7~12	H25.7~12	H26.7~9
検出せず	30.3%	30.6%	24.7%	38.9%
50Bq/kg以下	32.3%	44.4%	62.9%	53.7%
50~100Bq/kg	14.2%	12.5%	7.9%	1.8%
100~500Bq/kg	12.1%	6.9%	3.4%	5.6%
500Bq/kg超過	11.1%	5.6%	1.1%	0.0%

	H23.7~12	H24.7~12	H25.7~12	H26.7~9
検出せず	60	22	22	21
50Bq/kg以下	64	32	56	29
50~100Bq/kg	28	9	7	1
100~500Bq/kg	24	5	3	3
500Bq/kg超過	22	4	1	0
合計検体数	198	72	89	54

※ 左のグラフの検体数内訳
緊急時モニタリング検査の検体数になります。
既に出荷制限等の措置がとられている市町村の
検体は含まれていません。

- ◇ 野生のきのこは、夏から秋にかけて山野に発生するため、7月から12月の期間で多くの検査が実施されます。
- ◇ 平成23年以降、暫定規制値又は基準値を超過した野生のきのこについては、採取された市町村ごと、出荷制限の措置が講じられており、原発事故当時(H23)と比較すると100Bq/kgを超過する野生のきのこは減少しています。

- ◇ 栽培きのこは、一年を通して収穫と検査が実施されます。
- ◇ 平成23年は暫定規制値(500Bq/kg)を超過する栽培きのこが確認されましたが、23年度第4四半期以降、100Bq/kgを超過する栽培きのこは確認されていません。